

ている。しかし、多くは各教員の力量による個々の出版あるいは投稿に任せられている。

点検・評価 **長所と問題点**

本学としても公開講座などで、一定の役割を果たしていることは評価してよい。しかし、一般に言う教育研究成果の市民への還元は、本学においては、まだ積極的に点検・評価する段階には至っているとは言えない。

【大学院の社会貢献】

1 特許・技術移転

(1) 特許の取得状況

現状の説明

特許の取得状況は、大学基礎データ「V 研究活動と研究体制の整備」「3 特許申請・承認状況」のとおりである。

点検・評価 **長所と問題点** **将来の改善・改革に向けた方策**

特許の取得状況は、低迷しており、今後の知的財産権利化への取り組みを強化する予定である。

(2) 特許取得を「研究業績」として認定する学内的措置の適切性

現状の説明

特許は、研究業績として評価している。

点検・評価 **長所と問題点** **将来の改善・改革に向けた方策**

特許は、研究業績としてまだ十分認知されておらず、今後の促進策を検討する必要がある。

IX 学生生活への配慮

【大学・学部の学生生活への配慮】

1 学生への経済的支援

(1) 奨学金その他学生への経済的支援を図るための措置の有効性、適切性

現状の説明

現在のところ、学生が利用（申込み）できる奨学金制度は、学内の奨学金と学外の奨学金との二種類がある。学内の奨学金制度には、以下のものがある。